

# ドナー通信 + No.67 2011.9.1発行

# donor

## この秋も継続的な ご協力をお願いします。

東日本大震災以降、たくさんの方から献血にご協力いただき誠にありがとうございます。

皆さまのご協力により、現在まで輸血用の血液は不足することなく医療機関へお届けすることが出来ております。  
しかしながら、今後の被災地復興に伴う血液需要の増大や例年献血にご協力いただける方が減少する冬に備えるため、引き続き、長期に渡る皆さまからの継続的な献血へのご協力をお願いいたします。



[編集発行]  
千葉県赤十字血液センター  
〒274-0053 船橋市豊富町690  
Tel 047-457-0711

## CONTENTS No.67

2 お便りとメッセージのコーナー／漢字クロスワードパズル

3 ◆愛の血液助け合い運動月間のご報告



◆サマー献血キャンペーンが実施されました。

4 ◆キッズ献血セミナー2011が開催されました。



◆地元小学生が血液センターを探検しました。  
◆第47回献血運動推進全国大会が開催されました。

5 ◆柏献血ルーム移転のお知らせ



◆レポート67 献血受付用機材が寄贈されました。  
◆けんけつ日誌より

6 ◆血液事業運営体制変更のお知らせ  
◆千葉県内献血会場のご案内

患者さんにとってより安全な、400mL献血にご協力ください。



献血キャラクター けんけつちゃん

**「みんなで乗り越えていきましょう!!」**

年に2回しか献血はできませんが、少しでも皆さんのお役にたてることがうれしいです。今年は東日本大震災という未曾有の地震がおこり、日本全体が大変な時にあります。そんな時こそ助け合いの心をもって、みんなでこの苦難を乗り越えていきましょう!!

柏市 N.Oさん

**「ちょっといいことしたな」**

「問診をしてくれた先生が、献血に連れていた5歳の娘に、『お母さんはたくさんの人の命を助けるいい事をしているんだよ』と言って下さいました。そんな大げさな事をしているつもりではないのですが、ちょっといいことしたなと思いました。」

千葉市中央区 J.Mさん

**「青年になったような気持」**

「私は62歳になる男性です。54歳までは血小板献血をしていましたが、55歳から(年齢制限により)血漿献血にかわりました。今年の4月から制度が変更になったため血小板献血に復活できました。年齢は老人になってしまったが、心は青年になったような気持です。69歳いっぱいがんばります。」

長南町 Y.Tさん

**「お便りとメッセージをありがとうございます」**

●このコーナーでは、献血にまつわる想い出、感想、ご意見や実際に輸血を受けられた方々、そのご家族、輸血医療に携わる医療関係者の方々からのお便りをお待ちしております。

●お便りは、次号以降のドナー通信紙面や当センターのホームページなどで、市町村名とイニシャルを使い紹介させていただきます。

●「お便りコーナー」でご紹介させていただいた方には、記念品を進呈いたします。

●あて先 ▶〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター内 ドナー通信係

**お便りと  
メッセージの  
コーナー**

DONOR 2011.9 No.67

**「23万9千人のひとりとして」**

ドナー通信で知りました。平成22年度の献血実績23万9千人(千葉県)のひとりとして大変うれしく思いました。初めての献血はとても勇気が必要でした。こわくて200mLしか協力できませんでした。今回初めて400mLに挑戦しました。(6回目)大丈夫です。これからは400mLご協力します。

銚子市 M.Yさん

**「自分でも何か役に立ちたい」**

今回震災後2回目の献血を行いました。初めて献血を行ったのは1年前ですがこのよう大きな震災が起り自分でも何か役に立ちたいという気持ちがあり継続的な献血を行う事で役に立てればなと思います。これからもドナー通信で東日本大震災の記事を載せて頂ければより多くの人がまた行こうという気持ちになると思います。

船橋市 A.Sさん

**「これからも親子で」**

献血が趣味の私。小さい頃から一緒に連れて行ってたので(今は)大学生の娘も、16才の誕生日に初の献血でとても誇らし気でした。大学での400mL献血では、体重が足りずに協力できないそうで、その代わりに学校帰りにルームで成分献血をして元気に帰ってきます。これからも親子で誰かのお役に立ちたいです。

松戸市 N.Wさん

**「18才 高3です。」**

「18才、高3です。もう13回献血しました♥自分の血で誰かが助かるのだと思うととても嬉しいです。主に成分献血をします。これからもお世話になります(^o^) けんけつちゃん可愛くて大好き!」

千葉市稲毛区 C.Tさん

## 漢字クロスワードパズル

**答え**

1		2		3		4
		5	6	キ		
7	8		9		10	
		11	12	ツ		
13	ゼ			14		15
			16	ジ		
17				18		

前号の答えは、「斜滑降」でした。  
たくさんのご応募ありがとうございました。

このクロスワードパズルは、どこか3ヵ所だけ漢字が入ります。その場所は文字数やタテ・ヨコの関係から推理して下さい。その他のマスはすべてカタカナです。  
最後にその漢字三文字を並べて、その答えのことばを作って下さい。

**□ヨコのカギ**

- ①時間を表す単位の1つ。稻の穂先の毛、つまりきわめて微細なものの意味です。
- ③マリンスポーツの1つで、アメリカズカップがこの最高峰です。
- ⑤場内は立錐の余地もなく、—— 1つできません。
- ⑦「朝顔につるべとられて もらい水」これは加賀(かがの)—— の有名な俳句です。
- ⑨1/3や2/5のように、分母と分子を使って表します。
- ⑪満場一致で議案が——されます。
- ⑬ダーウィンが「種の起源」の中で提唱した——淘汰。
- ⑭——に乗ると、巧みな言いまわしにだまされること。
- ⑯「(^o^)」や「(^v^)」などで、メールに多用する人もいます。
- ⑰—— 中止の花火大会。晴天を祈りましょう。
- ⑱ヨーロッパの大河で、ローライの伝説でもおなじみの——川。

**□タテのカギ**

- ①2人1組、砂浜のコートで行う——バレー。
- ②マリンレジャーの舞台です。
- ③銀行などに金錢を預けること。
- ④——に暮れるとは、どうしたらよいかわからなくなること。
- ⑥好きな——は犬と馬です。
- ⑧——に吹かれてのナイトクルーズを楽しめます。
- ⑩ユズより小形、徳島県の名産で香味料として使われます。
- ⑫あの2人は——の仲で、喧嘩ばかりしています。
- ⑬「——の女神」。アメリカを象徴する観光名所です。
- ⑭最大の哺乳類といわれています。
- ⑮ヘッセの小説で、少年ハンスが主人公の「——の下」。

**ヒント エコが人気です。**

「答え」と「住所・氏名」、「ドナー通信への感想」などをハガキにご記入の上、係あてに郵送して下さい。抽選で20名様に素敵な記念品をプレゼントいたします。当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

●締切▶平成23年11月30日(水) 当日消印有効  
●応募先▶〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター内 漢字クロスワードパズル係宛



# 愛の血液助け合い運動 にご協力ありがとうございました。

今年も7月1日から31日までの1ヶ月間 厚生労働省・都道府県・日本赤十字社の主催による「愛の血液助け合い運動」が全国一斉に行われました。この運動は、広く国民の皆様に献血への理解とご協力をいただき、夏季における血液不足を解消する目的で毎年行われています。

るものです。



千葉県では、この運動に合わせて7月9日(土)にそごう千葉店前広場にてオープニングイベントを行いました。千葉県警察音楽隊の演奏とともに、ポートクイーン千葉・千葉県学生献血推進協議会の皆さんが、会場の方々に献血を呼び掛けながらキャンペーン用のうちわを配布しました。

千葉県赤十字血液センター献血部長(千脇 廣)は「将来の血液不足に備えるため、ぜひ若い人たちのご協力を」と訴えるとともに、患者さんにとってより安全な「400mL献血へのご協力」をお願いしました。

同期間中千葉県内では、**19,926人**の方から献血のご協力をいただくことができました。

ありがとうございました。



たくさんの方々が  
ご協力くださいました!



千葉県学生献血推進協議会主催

学生ボランティアの皆さん



## サマー献血キャンペーン を実施しました!

平成23年7月30日(土)、JR千葉駅前クリスタルドーム(千葉市)を会場として千葉県学生献血推進協議会(荒木 美香会長)が主催するサマー献血キャンペーンを実施しました。当日は猛暑の中、47人の学生ボランティアが血液不足の解消のため、通りかかる人たちに、「一人でも多くの方のご協力を」と熱心に呼び掛けました。

ご協力いただいた方々にはかき氷が用意され、ひとときの涼をとっていただきました。

呼び掛けは午後4時まで行われ、208人の皆さまにご協力をいただきました。

本当にありがとうございました。



ご協力  
ありがとうございました!

千葉県学生献血推進協議会では  
献血ボランティアを募集しております。

■学生ボランティア募集についてのお問い合わせ先

千葉県赤十字血液センター 献血部 献血推進二課 涉外係  
Tel.047-457-9927 E-mail.syogai@chibabc-jrc.jp



# 小学生献血学習会 キッズ献血セミナー2011 なるほど!献血ゼミナールが開催されました!

平成23年8月4日(木)今年で8回目となるキッズ献血セミナー2011が開催されました。今回は、「献血された血液」が「患者さんに届けられるようになる」までをテーマに東京都赤十字血液センターを訪れ、血液検査や製剤(分離)の課程を見学しながら血液の知識や献血の仕組みを学習しました。

スライドで血液センターの仕事について簡単に説明を受けたあと、3班に分かれて血液センターの各部署へ見学に向かいました。

参加した皆さんには、日本に数台しかない最新の検査機器や自動で血液を分離する機械に興味津々といった様子。血液保管用の冷凍庫ではあまりの寒さにビックリする場面も。

保護者の方からは「千葉の血液も東京で検査されているなんて知らなかった」「献血する様子は子供に見せていたので、その後の血液の行方を親子で見られて良かった」などのご意見が寄せられました。セミナーの最後は、献血クイズで見学の成果を試していただき、あっという間に終了の時間となりました。

ご参加いただきました皆さん、献血の大切さを学校のお友達や先生に伝えていただくとともに、大きくなつたらぜひ献血にご協力いただけますよう心からお願いいたします。



## 地元の小学生が 探検 に訪れました。

平成23年7月14日(木)に船橋市立豊富小学校の2年生の皆さんのが血液センターへ探検に来てくれました。これは生活科の学習の一環として行われ、学校の周囲を探検し調べた内容を発表し合い、自分たちの住む町の自然や社会の様子を知ることが目的とのことです。

探検に来た生徒さんは14名、献血バスの中や血液保管庫の中を見学していただきながら、血液や献血の仕組みについての説明を受けていました。

生徒さんの一人は「この血液でたくさんの患者さんの命が助かるのです」との説明に「こんな大切な会社が近くにあったなんて」と感心しきりでした。

豊富小学校のみなさん、ぜひクラスの皆さんに血液センターの仕事や献血の大切さを教えてあげて下さい。よろしくお願ひします。



血液型の説明を受けている様子です。



献血バスの中はどうでしたか?

## 第47回献血運動推進全国大会が行われました。

平成23年7月14日(木)山形国際交流プラザ(山形ピッグウイング)において「第47回献血運動推進全国大会」が開催されました。

この大会は、血液事業のいっそうの発展のため、厚生労働省・日本赤十字社・都道府県により毎年開催されており、献血や血液事業に貢献された功労者の表彰や体験発表が行われました。

千葉県からは次の17の団体が表彰されることとなり、7月25日(月)にホテルプラザ菜の花において、千葉県健康福祉部長(川島 貞夫)より表彰状及び感謝状が伝達されました。

### 県内表彰団体一覧

#### ■厚生労働大臣表彰状(全国96／千葉3)

千葉県立第一宮商業高等学校  
航空自衛隊 木更津基地  
野田市献血推進協議会

#### ■厚生労働大臣感謝状(全国308／千葉14)

学校法人佐野学園 神田外語大学  
学校法人和洋学園 和洋女子大学  
イオンリテール株式会社 イオン ノア店  
TOTOバスクリエイト株式会社  
株式会社ダイケン 成田工場  
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部  
銚子商工信用組合  
千葉日野自動車株式会社 習志野支店  
東京製線株式会社  
協和発酵ケミカル株式会社 千葉工場  
睦沢町献血推進協議会  
東金市赤十字奉仕団  
大網白里ライオンズクラブ  
松戸ユーリカライオンズクラブ



## Report No.67

# 献血受付用機材が寄贈されました。

千葉県赤十字血液センターでは、ライオンズクラブ国際協会333-C地区第4R第2Z船橋京葉ライオンズクラブ（河田 勝正会長・会員18人）から「日々の献血活動に役立てて欲しい」と献血受付用の机3台とイス40脚が寄付されることとなり、7月22日（金）、同センターにおいて目録の贈呈式が行われました。

船橋京葉ライオンズクラブは、昭和50年に結成以来、36年間に渡って献血活動の推進に積極的に取り組んでおり、昨年までに延べ71,689人の方に献血のご協力をいただいております。

この度、寄贈いただきました機材は、県内の献血会場で受付や休憩用として使用させていただきます。

船橋京葉ライオンズクラブの皆さん、本当にありがとうございました。



▲船橋京葉ライオンズクラブの皆さんと目録を受け取る献血部長（中央右）

## 柏献血ルームが移転オープンします！



この度、柏献血ルームが、休日の混雑緩和や将来的な輸血用血液の需要増大に備えて施設の拡充を図るため、移転することとなりましたのでお知らせいたします。

新献血ルームは、施設面積519.17m<sup>2</sup>と従来の2倍以上の広さの中、献血用ベッドを4台増設（合計14台）し、皆さんにゆったりとくつろぎながら献血にご協力いただける空間をめざしています。

移転先は、JR柏駅東口ダブルデッキのエスカレーターを降りてすぐ、柏駅前通り商店街入口にある榎本ビルの5階、1階みずほ銀行さんが目印です。

柏献血ルームは、昭和62年5月に千葉県初の献血ルームとして開所以来延べ43万人以上の方にご協力いただいて参りました。移転後もより一層のご協力がいただけますようお願いいたします。

詳しくは、千葉県赤十字血液センターのホームページをご覧下さい。

### けんけつ 日誌より

このコーナーでは、血液センター職員から献血にまつわる出来事やエピソードを紹介いたします。

そしてこの度、平成23年秋に新生「柏献血ルーム」が誕生します。

新しい献血ルームは、現在より採血室や休憩スペースを広くして、より多くの方々が献血にご協力いただけるよう準備を取り進めています。

私たち柏献血ルームのスタッフは、今まで献血にご協力して下さっているリピーターの方々に加え、さらにたくさんの方々にご協力いただけますよう頑張っていきたいと思います。

そして、病気やけがで苦しんでいる方々をひとりでも多く救うために、日々献血のご協力をお願いし続けて参ります。

柏献血ルーム職員より

## 日本赤十字社が実施する血液事業の運営体制が平成24年4月から変わります

～血液製剤のさらなる「安全性の向上」と「安定供給の確保」を目指して～

平素より日本赤十字社の血液事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび日本赤十字社が実施する血液事業の運営体制につきまして、各都道府県の血液センター単位による事業運営体制から、ブロックを単位とする広域的な事業運営体制へ移行することいたしましたのでお知らせします。

### ① 運営体制移行の目的

- ①血液製剤のさらなる「安全性の向上」と「安定供給の確保」
- ②国民に信頼される効率的で持続可能な事業運営体制の確立

### ② 新たな運営体制の概要

#### ① 広域需給管理

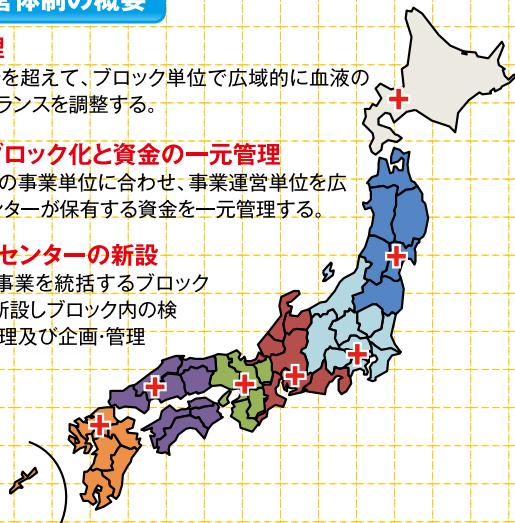
都道府県の枠を超えて、ブロック単位で広域的に血液の需要と供給のバランスを調整する。

#### ② 事業運営のブロック化と資金の一元管理

広域需給管理の事業単位に合わせ、事業運営単位を地域化し、血液センターが保有する資金を一元管理する。

#### ③ ブロック血液センターの新設

ブロック内の事業を統括するブロック血液センターを新設し、ブロック内の検査・製剤、需給管理及び企画・管理業務を行う。



「献血者受入」と医療機関への輸血用血液製剤の「供給」はこれまでどおり各都道府県の血液センターが実施します

### ③ 広域事業運営体制へ移行することで…

#### これまでの運営体制

- 各都道府県で必要な血液製剤は各都道府県内の献血により確保
  - 都道府県血液センターによる独立した事業運営
- ▶ 安定的な輸血用血液製剤の在庫確保が困難  
事業規模が小さい血液センターでは、輸血用血液製剤の血液型別・種類別の在庫不均衡により、医療機関からの急な需要に対応することが難しい
- ▶ さらなる少子高齢化と人口の偏在等の都道府県格差の拡大が懸念  
高齢者人口・輸血割合が高いが増加し、献血可能人口が低下するなかで、医療機関への供給に支障を来たすことがないよう安定的な献血者確保が望まれる
- ▶ 都道府県血液センター毎の収支・資金量に格差  
必要な施設・機器の整備・更新など、事業運営に直結する様々な場面で格差が生じている

#### 都道府県単位の体制では事業運営が困難

#### 新たな運営体制

- 広域需給管理により  
▶ 輸血用血液製剤の血液型別・種類別の在庫をブロック単位で管理するため、各県単位での在庫不均衡が是正され、患者さんが必要とする輸血用血液製剤の安定的な供給が促進できる
- 資金の一元管理により  
▶ 安全性の向上や安定供給の確保など必要な事業への効果的な投資が可能となる  
▶ 経理業務の効率化とスケールメリットを活かした経営の効率化が促進され、健全な経営基盤が確立できる

血液製剤の「安全性の向上」と「安定供給」を将来にわたって確保することにつながります。

今後とも血液製剤のさらなる「安全性の向上」と「安定供給の確保」に努めてまいりますので、引き続き血液事業にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 千葉県内献血会場のご案内

### 献血ルーム

<b>柏献血ルーム</b> (そこうアネックス6F) 年内移転予定 Tel 04-7167-8050	<b>松戸献血ルーム Pure</b> (松戸駅西口松戸ビル1F) Tel 047-703-1006	<b>献血ルーム フェイス</b> (船橋駅南口フェイスビル7F) Tel 047-460-0521	<b>津田沼献血ルーム</b> (津田沼ビル4F) Tel 047-493-0322	<b>モルールちは駅献血ルーム</b> (モルール千葉駅構内) Tel 043-224-0332	<b>運転免許センター献血ルーム</b> (千葉運転免許センター内) Tel 043-276-3641
---	--	--	--	--	---

献血ルーム受付時間  
●成分受付 10:00~12:00/14:00~17:00  
●400mL(200mL)受付 10:00~13:00/14:00~17:30  
●定休日 年始年末

運転免許センター献血ルーム受付時間  
●成分受付(平日のみ) 9:00~12:00/14:00~15:30  
●400mL(200mL)受付 9:00~13:00/14:00~16:30(日曜日は16時10分迄です。)  
●定休日 土曜日・祝日・年始年末

### 献血バス

血液センターでは、献血バスで県内各地を移動し、皆さんに献血をお願いしています。  
献血バスの予定は、当センターホームページをご覧ください。

#### ●ホームページアドレス

<http://www.chiba.bc.jrc.or.jp>

※実施会場・時間などについては、変更になる場合がございますので、ご了承願います。



(モバイル版QRコード)

◆献血にご協力いただける事業所・団体・グループを募集しています。献血にご協力いただける方を30~40名以上集めていただければ、ご依頼の場所へ献血バスでお伺いします。

◆お問い合わせ先  
**千葉県赤十字血液センター**  
Tel 047-457-0711(代表)



★ドナー通信へのご意見や、献血・血液に関する質問をお待ちしています。

お問い合わせ先

〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター ドナー通信係あて  
Tel 047-457-0711(代表)